

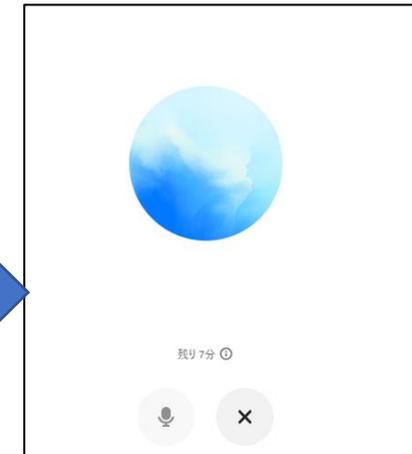
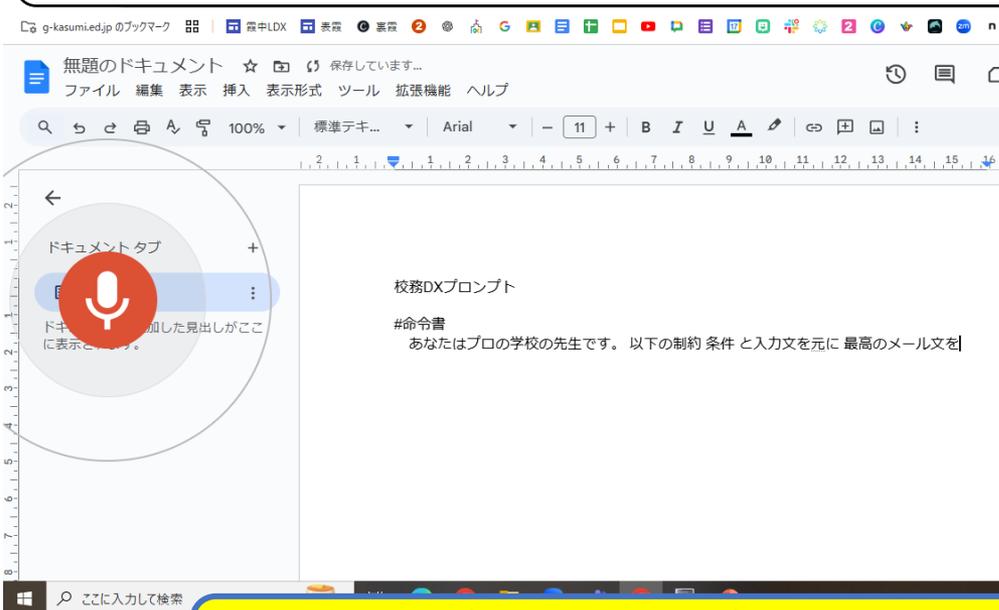
<校務利用> ① 会議資料を音声入力ベース+Chat GPTを活用して作成することでの校務の大幅な時間の短縮化

ChatGPTを活用することで、音声入力による会議資料作成の効率化が図られた。Googleドキュメントの音声入力で一旦内容を入力し、ChatGPTとの音声会話を通して、文章の校正のアドバイザーとして活用する。

これにより、時間を節約しつつ、質の高い資料の作成が可能となり、教員の働き方改革につながった。

①Googleドキュメントを活用することでChat GPTが無料で使える時間の確保を行う。

②①で作成した文を直してとChat GPTの音声機能を活用してフィードバックを行う。



③誤字脱字を確認して起案する。

この流れを確立することでタイムパフォーマンスが良くなり、教員の作業の効率化が図られ、働き方改革が促進された。